

えこっち・やす 環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」

ニュースレター 第47号

令和8年1月発行
えこっち・やす事務局
(野洲市役所 環境課内)

寒さの厳しい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
寒梅の精神と言いますか、厳冬の中に咲く梅の花のごとく逞しく生きたいものです。
では、各部会の活動をご紹介します。

みんなが親しむきれいな川づくりプロジェクト



実施主体：祇王井川・中ノ池川の清流を守る会、フィールドワークやす、家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト

★ビワマスを戻すプロジェクト

2015年に結成した本プロジェクトも10年が経ち、すっかり当市の環境保全の顔になりつつあります。10月には恒例の童子川、中ノ池川への産卵床造成を行い、11月には過去最多となる48匹の遡上が確認され、命のリレーのバトンが今年も繋がれました。ビワマスは本当に美しく、そして儚く、私たちに命の大切さ、生きることを意味を説いているように思います。

さて、令和8年2月15日(日)14時よりコミセンなかさにて、今年もビワマスフォーラムが開催されます。昨年はビワマスに学名が認められ、そして10周年ということもあり、今年は著名なYouTuberや学識者をお呼びしたフォーラムになります。皆様、ぜひお越しください。そして、ビワマスに思いを馳せてください。



皆で作業する



老いも若きも一緒に作業する



★定例の川清掃

祇王井川・中ノ池川・童子川を定期的に清掃しています。20年以上続けています。ビワマスが遡上する川をきれいにしませんか。参加希望者は野洲市環境課までご連絡ください。ユニフォームも新しくなりました。なお定期清掃は11月～3月はビワマスの産卵、遡上、稚魚の成長期間のため、中止することになりました。

★一言

ビワマスを通して新たな人間関係が生まれ、新たなコミュニティが生まれ、人と人との繋がりが広がっています。ビワマスを通して、環境保全を通して、皆で美しい野洲市を作りましょう。



献身的な清掃活動

まちなかの緑づくりプロジェクト

実施主体：緑の推進委員会・やす緑のひろば



1. 「野洲川北流跡自然の森」の整備(月3回)

市三宅地先の「野洲川北流跡自然の森」、高専設置後も、国エリア約0.6haを合わせた残存の環境保全林合計1.6haの竹を伐採して実生若木を育てて樹木の森に変遷しています。地域の憩いの森、子ども達が身近で自然に触れ合える森として次世代に引き継ぐことを目指して整備しています。



2. 自然の森ふれあいイベント(11/15(土))

参加者、子供たちが自分たちで大きな竹を伐採、搬送、竹筒飯盒を作り、ドラム缶コンロで炊き込みご飯を作って味わうイベントを開催。竹細工や森の探索もあり、自然にかこまれながら楽しみ非常に好評でした。子供たちが森を好きになり、将来自然を大事に思う大人に成長するきっかけになればと願っています。



3. オムロン野洲事業所の皆さんと協働で整備(10/28、および12/2)

オムロン野洲事業所の皆さんと協働での整備活動は2014年から毎年、定期的に行っており、今回は市道ガードレール周辺、および市三宅口周辺の葛、竹葉や雑草など刈り取り整備を行っていただきました。10年前、先輩の皆さんに竹伐採していただいたエリアが樹木の森に変遷しているところなど含め、森の案内も行いました。



↑ 詳細はブログ参照

4. 今後の予定 樹木管理・剪定技術講習会(3月中旬)

公園などの公共施設の整備に一般市民も協働で行えるよう樹木管理の基礎知識、及び剪定技術講習会を行います。詳細は広報3月号で案内予定。

ごみの資源化プロジェクト

実施主体：エコ資源部会



環境フェスタ 11/9

環境フェスタが野洲市クリーンセンターで開催されました。エコ資源部会は、小型家具や陶器、雑貨のリユース活動で参画しました。これまでと同様に、市民から廃棄物として、クリーンセンターに持ち込まれた品を展示し、使って頂ける方に引き継ぎました。イベントでは多くの市民の目に触れたことで、リユース活動が広がりました。

環境フェスタ当日の実績：小型家具など37人(37点165kg)、食器等(168点42kg)

リユース活動は、近年では広く取り組まれています。ネットオークションをはじめ顔の見えない活動や実際に人と人が手渡して渡す、顔の見える活動など、手段は多岐に及びます。手段やプロセスはどうであれ、物とともに、物を大切に扱う心も人から人に渡り、結果、廃棄物の削減に繋がることを願っています。

また昨今の物価高で中古品に目を向ける人、かつての大量消費社会に疑問を持つ人も増え、近年は中古品市場も盛り上がり参りました。リユースは財布にも優しく、地球にも当然優しいのです。物によっては中古の方が価値の高い物もあります。皆様、中古品を使いましょう。リユースにご協力ください。

びわ湖を守ろうプロジェクト

実施主体：びわ湖の水と地域の環境を守る会



★ヨシ群落再生に向けて

野洲市の浜辺にはかつてはヨシ群落がありましたが、今はすっかり姿が減りました。

しかし、かつての故郷の姿を取り戻そうと、今年も中主小学校 4 年生がヨシを学校で育て、11 月 12 日の寒空の下ではありましたが、元気に植栽してくれました。

いつの日か、ヨシがなびく浜が復活する日が来ることを願い、今年もヨシを植えます。

ただ間違いなく、子供たちの心の中にはヨシが育ち、豊かな人間性として、育ち続けるでしょう。



植えられたヨシ

★企業、組合もヨシを植えました

野洲市周辺企業の労働組合の方や事業所の方も毎年 11 月の三連休にヨシ植えを実施してくださいます。子どもたちとは違い、休日に浜まで足を運び、ヨシを植えて下さる姿は、社会人としての鑑です。野洲市のヨシ群落再生事業は、子どもたちだけのものではなく、野洲市や周辺地域にとって、大切な存在であることを再認識しました。

いつまでもヨシがなびく野洲市でありますように。

里山を守り育てるプロジェクト

実施主体：山部会



★11 月 9 日（日）野洲クリーンセンター環境フェスティバルで「木エクラフト」大盛況！！

恒例の木エクラフト今年も大盛況でした。80 人以上の子供たちや保護者の方、大篠原など地元の人も見に来てくださいました。伐採した木の幹や枝、木の実などたくさん集めて会場に並べました。この材料を使って子供たち今年も創造力豊かに作品作り。いろいろ用意したかいがありました。



子どもたちの作品



★12 月 6 日（土）里山の広場でツルや木の実で「クリスマスリース・籠づくり」

穏やかな温かい日、身近なところで採れるフジのツルやサルトリイバラなどの赤い実、杉の葉などでクリスマスリースや籠づくりをしました。13 人の参加で大きな素敵な作品が出来上がりました。



リース作品



活動の様子

山部会に来てください。

山部会は毎月、第 1・第 2 第 4 土曜日と第 3 火曜日に活動しています。皆さんの参加をお待ちしています。

ごみ減量プロジェクト



ごみを減らし隊

・11月26日(水) アルプラザ野洲にて、店頭啓発を行い、3R推進、買い物バック持参と、各家庭で食品ロス削減に取り組んでもらえるように呼びかけました。

・12月1日(日)から12月14日(日) フードドライブ活動(コミセンきたの、コミセンみかみ、野洲図書館、市役所環境課)を行いました。

計381点 重量58.1kgの食品が集まり、ご協力いただいた食品は、市民生活相談課、家庭児童相談室、社会福祉協議会を通して生活困窮者支援につながりました。



設置した回収ボックス

実施主体：ごみを減らし隊
環境保護団体 あちゃはぴ

あちゃはぴ

8月と9月の講習会で、4名の方が段ボールコンポストを始められ、「畑がなくても、段ボールコンポストで循環生活ができる」といった声を聞くことができました。また11月の環境フェスタで段ボールコンポストの講習会と紙芝居をさせて頂きました。今年度の活動も2月4日10時30分から野洲図書館会議室の活動のみとなりました。ぜひお越しください。

↓詳細



紙芝居での環境学習

★野洲市エコ・アクション・ポイント絶賛実施中！登録者増えています！！

市民のみなさまの環境意識の向上や行動変容を促すことを目的に、「エコ・アクション・ポイント」を令和6年7月より開始し、現在、登録者数が増え続けております！

エコ・アクション・ポイントとは？

環境省が推進する全国共通のポイントサービスです。エコな行動（温暖化対策、廃棄物対策）によりポイントがもらえ、専用アプリ上で貯めたポイントは様々な商品（商品券など）と交換できます。

ポイントと野洲市ごみ袋の交換も始めました。

野洲市エコ・アクション・ポイント事業では貯めたポイント

と野洲市ごみ袋を野洲市環境課窓口にて交換できます。

詳しくは野洲市HP又は環境課までお問合せください。

ハッピーエコ活。ハッピーポイ活。ハッピーエコライフ。

登録には、右記二次元コードより、専用アプリをインストールしてください。登録は無料です。スマホをお持ちでない方は⇒<https://www.eco-action.jp> のブラウザ版へ



Available on the App Store



Google Playでダウンロード

えこっち・やす会員募集中!!

私たちと一緒に、自然豊かな環境の保全、エコな暮らしを実現する街にしていきましょう！ぜひお待ちしております！

★年会費
個人：500円
団体：1,000円
事業者：2,000円

instagram

HP



- ・会費は「えこっち・やす」を運営するための費用の一部に充てます。
- ・会員のみなさまにはニュースレターをお送りします。

環境問題に取り組みたいけど、何をしたらいいのかわからない、そんな方は是非、えこっち・やす事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ先：えこっち・やす事務局(野洲市役所環境課)
TEL 077-587-6003/FAX 077-587-3834